

# 不具合箇所説明図



## <不具合の状況>

イグニッションキーにキーホルダー等を装着していると、走行振動等により、イグニッションキーが”RUN”位置以外に動いてしまうことがある。その場合、車両電源が断たれるため、エンジンが停止するとともに、ブレーキ補助やパワーステアリング等が機能せず、運転操作に支障をきたす。また、この状態で事故を起こした場合、エアバッグが展開しないことがあり、被害が拡大するおそれがある。

## <改善内容>

全車両、イグニッションキーの穴の形状を確認し、以下の措置を行う。

外-2104実施済み車両で、長穴の場合、丸穴のイグニッションキーに交換して対策用のキーリングを装着する。

外-2104未実施車両で、長穴の場合、丸穴のイグニッションキーに交換して対策用のキーリングを装着する。丸穴の場合、対策用のキーリングを装着する。

また、オーナーズマニュアルに追補ステッカーを貼付する。

## <識別方法>

左ストラット部分に黄色ペイントを塗布する。